育児短時間勤務 承認 ~~期間延長承認~~ 請求書

令和２年　１月　３１日

任命権者 岐阜県教育委員会　様	所　　属		○○町立○○小学校	
	職　名	○○	氏　名	○○○○

下記のとおり育児短時間勤務（期間延長）の承認を請求します。

請求に係る子

氏　　名	○○○○
続　柄　等	○○
生 年 月 日	平成　○　年　○　月　○　日生
請求の内容	☑　育児短時間勤務の承認　　□　育児短時間勤務の期間の延長
	□　再度の育児短時間勤務の承認 （再度の育児短時間勤務が必要な事情を記入）
請 求 期 間	令和　２年　４月　１日から　　令和　３年　３月　３１日まで
勤務の形態	週　１９　時間　３５　分勤務 （法第１０条第１項　☑第１号　□第２号　□第３号　□第４号　□第５号　の勤務形態）
勤務の日及び時間帯	月（　８：３５～１２：３０）　火（　８：３５～１２：３０） 水（　８：３５～１２：３０）　木（　８：３５～１２：３０） 金（　８：３５～１２：３０）
既に育児短時間勤務をした期間	年　　月　　日から　　年　　月　　日まで
	年　　月　　日から　　年　　月　　日まで
備　　考	

承　認　者　認　印	所属長認印	取扱者認印	出勤簿整理
令和２ 年　１月３１日	㊞	㊞	㊞

注１　この請求書（育児短時間勤務の期間の延長に係るものを除く。）には、請求に係る子の氏名、請求者との続柄等（当該子が地方公務員の育児休業等に関する法律第２条第１項において子に含まれるとされる者に該当する場合にあっては、その事実。以下同じ。）及び生年月日を証明する書類（医師又は助産師が発行する出生（産）証明書、母子健康手帳の出生届出済証明書、官公署が発行する出生届受理証明書又は養子縁組届受理証明書、事件が係属している家庭裁判所等が発行する事件係属証明書、児童相談所長が発行する委託措置決定通知書又は証明書などのいずれか）を添付すること（写しでも可）。

２　子の出生前に請求する場合は、「請求期間」欄は出産予定日以後の期間とし、「請求に係る子」欄の記入及び証明書類の添付は、出生後、速やかに行うこと。

３　「勤務の日及び時間帯」欄に掲げられていない日に勤務を希望する場合等当該欄により難い場合には、「備考」欄に必要な事項を記入すること。

４　「備考」欄には、(ア)請求に係る子以外に小学校就学前の子を養育する場合、その氏名、請求者との続柄等及び生年月日、(イ)請求に係る子が養子の場合においては、養子縁組の効力が生じた日、(ウ)請求に係る子以外の子について現に育児短時間勤務の承認を受けている場合においては、その旨並びに当該承認に係る子の氏名及び当該承認の請求に係る期間等について記入すること。

５　該当する□にはレ印を記入すること。